

# Elazzio

## SEAT COVER



**DAIHATSU**  
**HIJET CARGO**

**TOYOTA**  
**PIXIS VAN**

**SUBARU**  
**SAMBAR VAN**

専用シートカバー取付説明書

6600/6601/6602/6603/6604/6605



# Clazzio

---

## SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する  
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

## INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

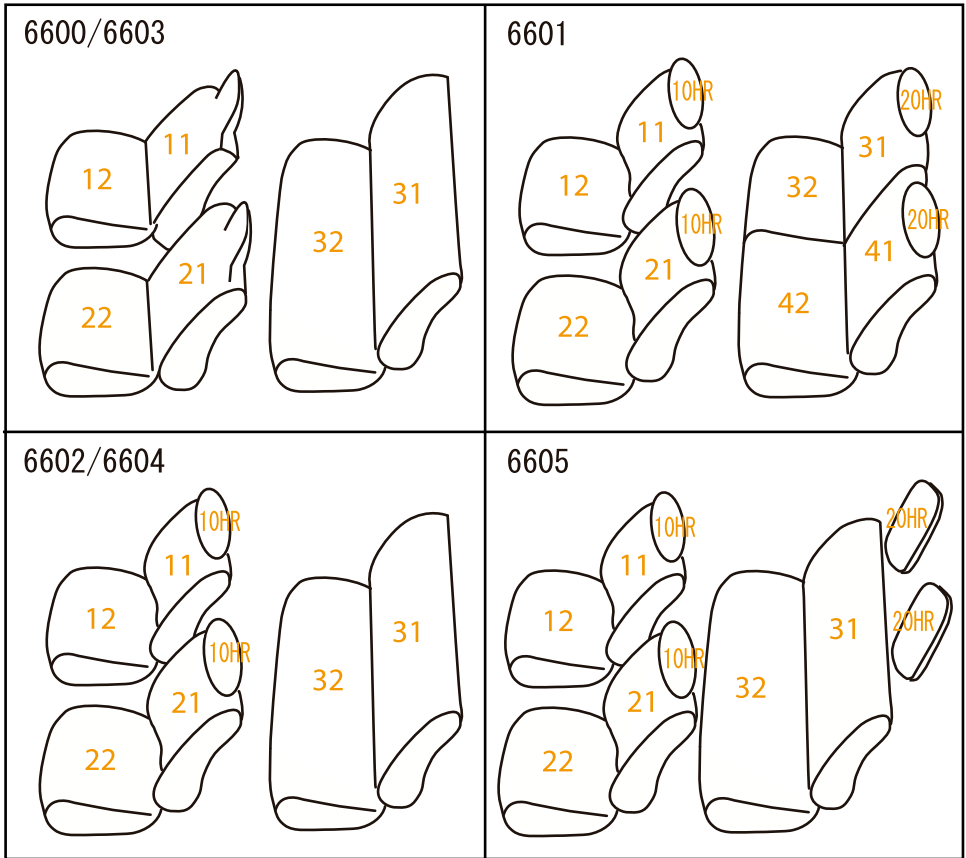
…>05-22

シートカバーの装着方法

…>23-24

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① クラッツィオ 専用ヘラ (付属)
- ② プラスドライバー
- ③ 内張りはがし

※ ②・③ は、6601には使用しません

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または当社までご連絡ください。  
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行っていただくことで、生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。どうしてもシワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または当社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがありません。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合がありますので、予めご了承ください。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。  
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。  
例) 座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べ縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく取り付け出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。  
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2020年5月現在）自社独自の対応規格となります。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間あてられると、生地が変色・変形・変色の原因となります。また、高温・多湿のところや放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 取り付け時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。

またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取り付け、取り付け取り外し等の工賃、取り付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきまして一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

## Step 1

# 1 列目運転席座面の装着方法（全品番共通）



- 1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



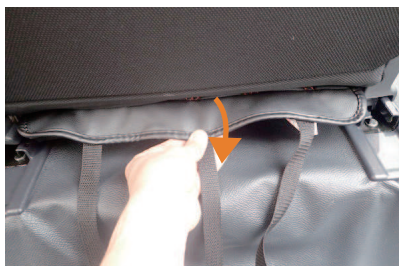
- 4 カバーの外側面から出ているヒモを、図の位置を通してシート背面へ回します。



- 2 背もたれと座面の隙間に、端にベルトが3本付いた生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 5 シートの内側です。カバー内側面から出ているヒモを、シートベルトバックルが固定されているプラスチックパーツの外側を通してシート背面へ回します。



- 3 シートの背面から生地を引き出します。



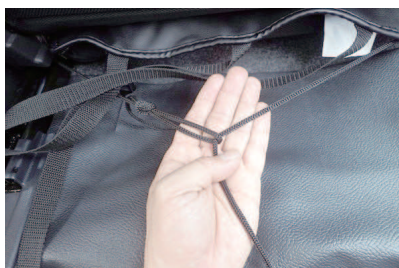
- 6 カバー両側面から出ているヒモをシート背面から取り出します。この際、片方ずつヒモを引っ張り、ヒモがどこかに引っ掛かっていないか確認して下さい。



- 7 ヒモを固定します。  
この際ヒモはシートレールに干渉しないよう、図のオレンジの矢印部分に引っ掛けるようにして下さい。



- 8 片方のヒモで図のように輪を作ります。



- 9 8番で作った輪に、もう片方のヒモを通します。



- 10 通したヒモを引き、シートの下周りを絞り込み結び留めます。  
※11番の内容も併せてご確認ください。  
ヒモを固定すると図のようになります。余ったヒモはカバーの内側へ入れ込みます。  
※ヒモを固定した後、シートをゆっくりスライドさせて、ヒモがシートレールに干渉していないか、確認して下さい。



- 11 ヒモを引き絞り結び留める際に、カバーの下周りにヒモが入り込むように調整して下さい。



- 12 3番で引き出した生地が付いているベルトを、シートの裏側からシートの前側に入れ込みます。シート裏は隙間がほとんどありません。ベルトの通し方は、まずシートを一番前までスライドさせます。3本あるベルトを一旦シートの外側に寄せて、シートの底を沿わせるようにしていくと前側から引き出せるようになります。





- 13** (品番6600・6603のカバーが対象)  
**3番**で引き出した生地には、マジックテープが付いています。マジックテープは、シートの底辺に直接貼り付け固定します。  
 ※シート表皮の違いによっては、マジックテープがうまく貼り付かないシートもありますが、マジックテープの固定は、あくまで補助的なものですので、そのまま装着するようにして下さい。



- 14** **12番**の作業で、ベルトを前側に通すのが困難な際は、付属のヘラ等にベルトを固定する方法を推奨します。図は、マスキングテープを使用し、ベルトをヘラに固定しています。



- 15** ベルトを固定したヘラを、シート裏を通し前側から引き出します。



- 16** 外側に寄せていたベルトを、引き出した位置とまっすぐになるように、ずらして戻します。



- 17** カバー前側に付いているバックルに引き出したベルトを通します。  
 ※助手席側はこの隙間が運転席側より狭くなっています。シートベルトバックルの軸を外に押しながら生地を入れ込みます。



- 18** ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央を通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、生地が破れてベルトが抜けてしまう恐れがあるのでご注意下さい。



- 19 ベルトはスライドレバーの上を通します。また、シート裏の金属パイプの下を通るようになります。



- 20 シート内側の付け根部分です。カバーの生地をシートに沿わせるように整えます。外側も同様に生地を整えて下さい。



- 21 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。

## Point

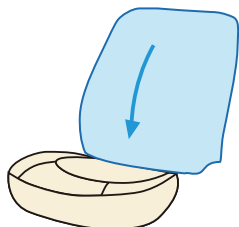


### 付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

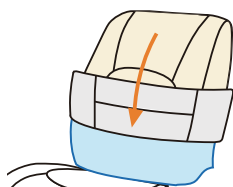
※ベークシックシリーズ・働く車シリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせてながら被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



1 始めにカバー両側面のファスナーを開いておきます。



2 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。カバー先端の生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。



3 カバー側面のファスナーを生地を寄せ合いながら閉じていきます。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



- 7 ①→②→③の手順で背もたれ側面の生地をシートに馴染ませていきます。側面のシワが消えるまで繰り返して行ってください。



- 5 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 8 5番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



- 6 3番で閉じたファスナーの端をカバーの内側に入れ込みます。



- 9 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

## Point

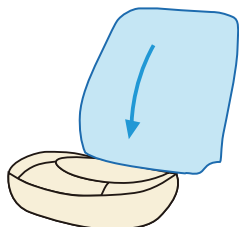


### 付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

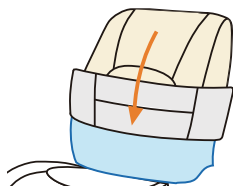
※ベーシックシリーズ・働く車シリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせてながら被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



- 1 カバー両側面のファスナーを開き、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。カバー先端の生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。



- 2 ヘッドレストの台座を、カバーの加工穴から取り出します。



- 3 ヘッドレストの台座は、このようになります。  
※本革を使用したカバーは革自体が伸びない為、加工穴が破れる恐れがありますが、台座に隠れる範囲であれば問題ありません。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



- 7 ①→②→③の手順で背もたれ側面の生地をシートに馴染ませていきます。側面のシワが消えるまで繰り返し行ってください。



- 5 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 8 5番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



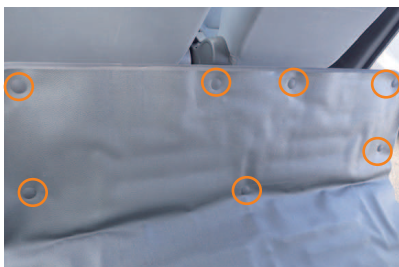
- 6 カバー側面のファスナーを生地を寄せ合いながら閉じていきます。ファスナーの端は、カバーの内側に入れ込みます。



- 9 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

## Step 3

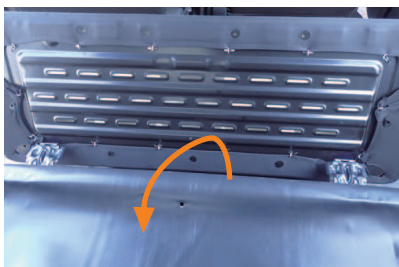
## 2列目一体型座面の装着方法



- 1 シートを前側に倒し、座面裏側の○位置にあるピンを外します。（7箇所）



- 2 ピンは、ヘラや内張りはがし等を使用することで外しやすくなります。ピンが破損しないよう、慎重に作業して下さい。



- 3 ピンを外す事で、座面裏側のビニール生地がめくれるようになります。ビニール生地をめくりあげた状態で、カバーを装着します。



- 4 シートの前側からカバーをかぶせていきます。この際、シートのライン（図の黄色線）にカバーのラインをしっかりと合わせるようにして下さい。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6 シート背面から入れ込んだ生地を引き出します。



7 6番で引き出した生地が付いているベルトを、カバー前側に付いているバックルに通し、固定します。



10 3番でめくりあげたビニール生地を元に戻して、2番で外したピンで固定します。



8 カバー側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



11 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。



9 シート底面のピン固定用穴にカバーの加工穴を合わせておきます。

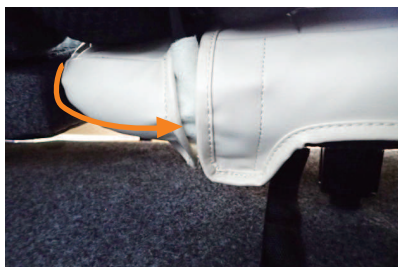


## Step 3

## 2列目5：5分割型座面の装着方法



- 1 シートの前側からカバーをかぶせます。この際、シートのラインにカバーのラインをしっかりと合わせるようにして下さい。



- 4 カバー内側面の生地をシートを包み込むようにして、背面に引き出します。  
3番で引き出した生地と、マジックテープで固定します。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 5 カバー外側面に付いているマジックテープベルトを、シート底面の金属部に巻き付け固定します。



- 3 シート背面から入れ込んだ生地を引き出します。



- 6 カバー内側面も、同様に固定します。



- 7 3番で引き出した生地が付いているベルトを、カバー前側に付いているバックルに通し、固定します。



- 8 カバー側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



- 9 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。

## Step 4

## 2列目一体型背もたれの装着方法



- 1 シート背面にある固定用金具を外します。  
※車両年式によっては、固定用金具が無い車両もあります。固定用金具が無い車両はこの作業は必要ありません。



- 4 1番で固定用金具を外した車両は、カバー背面の加工穴から、固定用金具を取り出します。  
※固定用金具の無い車両用のカバーには、加工穴が開いていません。



- 2 シート背面のゴムパーツをプラスドライバーを使用し、取り外します。(2箇所)



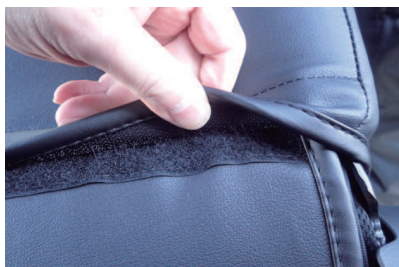
- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



- 6 シート背面から入れ込んだ生地を引き出します。



7 6番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



8 2番で外したゴムパーツを元に戻します。



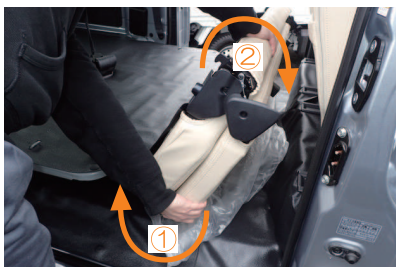
9 カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。

### ※2列目シートの格納について

カバーを装着する事で、背もたれ先端とフロアの摩擦が大きくなり、シートの格納がし辛くなります。  
 予めご了承下さい。  
 また、以下の手順のようにして頂く事で、シートの格納がしやすくなりますので、併せてご確認ください。



① シート格納時にフロアに干渉する部位（背もたれ先端部）の下に、摩擦を低減させる為にビニールなどを敷いておきます。



② この状態で、①背もたれを引き上げるようにしながら、②座面を押し込むようにすると、シートが回転しやすくなります。



③ シートがフラットになるまで、回転させます。無理に力を掛けずに徐々にシートを動かすようにして下さい。

## Step 4

## 2列目5：5分割型背もたれの装着方法



- 1 カバー外側面のファスナーを開き、シートのラインに合わせてシート全体にかぶせませす。カバー先端の生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。



- 2 生地伸びを利用して、カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。※本革を使用したカバーは革自体が伸びない為、加工穴が破れる恐れがありますが、台座に隠れる範囲であれば問題ありません。



- 3 カバー肩口の加工穴からリクライニング用のストラップを取り出します。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。生地は図の矢印①と②の2箇所に入れ込みます。



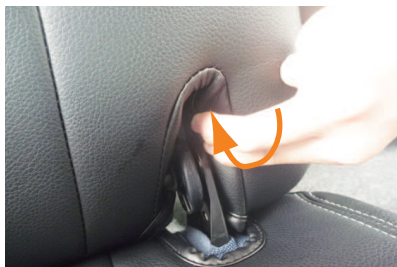
- 5 4番の①で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 6 4番の②で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 7 カバー外側面のファスナーを生地を寄せ合いながら閉じていきます。ファスナーの端は、カバーの内側に入れ込みます。



- 10 シートの軸付近の生地を隙間に入れ込みます。



- 8 5番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



- 11 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 9 6番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。

## Step 5

## ヘッドレストの装着方法

### 1 列目ヘッドレスト

対象品番：6601/6602/6604/6605



- 1 カバーを半分ほど折り返してヘッドレストのラインに合わせて、先端までしっかりとかぶせます。平らなプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレスト底面のブラフックを固定します。



- 4 ブラフックの固定方法は、カギ状のブラフックに板状のプラスチックパーツを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 5 図は間違った固定方法です。板状のプラスチックパーツのみを、カギ状のブラフックに引っ掛けるだけでは、しっかりと固定出来ません。



- 6 カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

## 2列目ヘッドレスト

対象品番：6601



- 7 カバーを半分ほど折り返してヘッドレストのラインに合わせ、先端までしっかりとかぶせます。平らなプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 8 ヘッドレスト底面のブラフックを固定します。



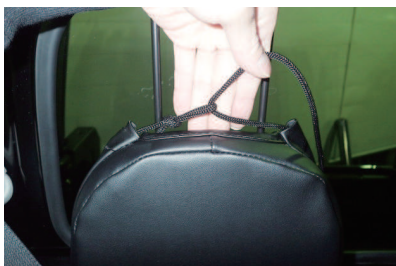
- 9 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

## 2列目ヘッドレスト

対象品番：6605



- 10 ヘッドレストの下にカバーを引っ掛けるようにしながら、上に向かってカバーをかぶせます。



- 11 カバー上部から出ているヒモを、6ページの8～10番（1列目座面）を参考に固定します。



- 12 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



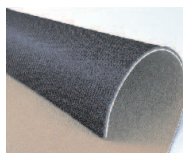


## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。  
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

## …> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

### ウルトラセード

#### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



### 本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などに付けてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

#### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



### PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。





[www.11i.co.jp](http://www.11i.co.jp)

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816